

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月1日

事業所名 発達支援センターめばえ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用人数や活動内容に応じて、広い部屋の確保や個人スペースの確保をしています。	
	2 職員の配置数は適切である	○		規定に沿って職員を配置しています。必要に応じて、グループ間での連携を図っています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		必要に応じて、写真やイラストを使用しており、意思伝達や個人の持ち物の確認など、子どもたちが自主的に行動できるよう工夫しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		活動室や教材の毎日の清掃、消毒をチェック表を用いています。また、活動に合わせ、パーテーションや床に線を引くなどの工夫をしています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		課題検討会議を中心に日々の業務や支援の改善に向けて、目標の設定や進捗状況の確認、分析を行っています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者アンケートを実施し、その内容を基に、業務改善に繋がっています。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		毎年自己評価に取り組み、ホームページや配布文書で公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		定期的に外部評価を受け、業務改善に繋がっています。ホームページに公開しています。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		毎年、年間計画を立て、事業所内・法人内研修を実施しています。外部研修にも参加しています。	
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		半年に一回以上、面談を行い、ニーズや課題の把握をしています。客観的に分析し、計画書を作成するために検討会議やアセスメントツールの活用も行っていきます。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		個々に応じたアセスメントツールを活用しています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		面談や日常のやりとりで得られた情報を基に、発達支援・家族支援・地域支援の観点から課題を整理し、具体的な支援内容を設定しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		活動前に支援計画の内容を確認し、計画内容に沿った活動目標を設定や活動後には振り返りを行ったり、グループ会では進捗状況の確認を行っています。	

適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		チームでの年間計画の作成と目標の設定をし、月案や日課計画に繋げています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		各グループの特性や子どもの実態に合わせ、職員間で検討し、プログラムが固定化しないように工夫しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		子どもの実態に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせ、計画に反映しています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝、日課計画に基づき事前に支援の内容や役割分担について確認し、情報共有をしています。	役割分担について、口頭での確認や視覚化しての掲示など、必要に応じて取り組んでいます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後には、振り返りを行い、互いに気付いた点などを共有し、記録に残しています。	人材育成の観点からも、同じグループの職員間での情報の共有や互いにアドバイスを行い、必要に応じて他グループの職員からの意見等も取り入れています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日課計画や個別支援計画の内容に基づき、記録を徹底しています。	支援計画の内容だけでなく、気付いた点なども記録しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		支援内容について定期的なモニタリングを行い、進捗状況や満足度の確認を行っています。環境の変化があった場合も随時見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者、担当者が参画し、子どもの様子や状況に応じた情報共有を行っています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保健センターや親子教室への職員派遣や並行先の幼稚園や保育園との情報交換会を行っています。保健師との定期的な電話連絡も行っています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		現在、医療的ケアが必要な子どもさんや重症心身障害の子どもさんは利用されていません。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		現在、医療的ケアが必要な子どもさんや重症心身障害の子どもさんは利用されていません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行支援シートや情報提供シートを作成し、情報提供を行っています。また、互いに訪問したり、保育所等訪問支援を活動し、相互理解に努めています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		移行支援シートを作成し、訪問や電話連絡を行い情報共有に努めています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		互いに訪問したり電話連絡を行ったりしながら連携を図っています。外部講師を招いての研修を受けています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		今年は感染症の影響で関わる機会が少なくなりましたが、散策時などに挨拶を交わすことができました。	

	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		代表者が協議会や子ども子育て会議へ参加しています。その内容については、会議等で職員へ周知を図っています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日々の連絡帳やバス送迎時に情報交換を行っています。必要に応じて、電話連絡も行い、子どもの発達について共通理解を深められるように取り組んでいます。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		ペアレントプログラムの実施や茶話会での食事についての支援を実施しました。	感染症の影響で保護者が孤立化してしまわないよう、日頃のやりとりの中で気になる点は見逃さず支援を行えるように努めています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の際に運営規定や利用者負担等について説明を行っています。子どもにもわかりやすいようにイラストを用意しています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		契約書を提示しながら説明を行い、同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		個別面談以外にも随時面談を受け付けています。また、連絡帳や送迎時での保護者の変化に気づけるよう努めています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		父母の会はありませんが、茶話会やペアレントプログラムを通して保護者が交流できる機会を設けています。	感染症の影響で、実施回数や人数等の制限をかけるさせていただいています。今後も安全面へ配慮しながらのご案内させていただきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		受け付け担当者や責任者、第三者委員の体制を整え迅速に対応できるよう努めています。契約時に受付者等を説明させていただき、相談や申入れがあった際は、職員間での共有・改善に努めています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		法人の会報や施設のつく便りを発行し、活動内容や行事について発信しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報規定に基づき対応を行っています。個人情報の取扱いについて、契約時に説明を行い、同意を得ています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		子どもの個々の状況に応じた特性を踏まえ、絵・写真カードを用いたり、手本提示を行ったりと積極的に意思疎通ができるように取り組んでいます。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		感染症の影響で、地域住民との交流は少なくなりましたが、散策時などに挨拶を交わすことができました。	今後、交流を深める取り組みを検討していきたいと思えます。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各マニュアルの整備を行い、研修発声を想定した訓練を通して職員へ周知を行っています。非常災害マニュアルは、ホールへ掲示し、いつでも見られるようにしています。	

非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月、避難訓練を実施しています。また、不審者対策訓練や各災害別の計画・訓練を行っています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		利用前には子どもの服薬や予防接種の有無、既往歴・生育歴の確認を行っています。定期面談時や随時確認を行っています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の指示書に従い、対応しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有・周知を行っています。半年ごとの集計結果を基に、傾向の分析等も行っていきます。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		人権擁護委員会を中心に虐待防止に努めています。事業所内外の研修にも参加し、職員へ周知し、意識の向上に努めています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		現在、身体拘束を行う事例はありませんが、法人として身体拘束マニュアルを整備し、必要時に対応できる体制を整えています。	

保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月1日

発達支援センター めばえ

保護者等数(児童数) 52人 回収数 30人

割合 57%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	29	1	0	0	・園庭や環境などの自然に恵まれている。室内も園庭も安全で安心できる。 ・最近園庭での虫探しの機会がある。自然に触れ合う機会が多いからありがたい。	・子どもたちがのびのびと過ごせるように今後も屋内外問わず安全第一を前提に環境を整えていきます。 ・今後も自然の中で知ることができる学びを含め、園庭あそびについても充実できるように様々な活動を考えて取り組んでいきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	27	0	0	3	・めばえの全職員が子どもたちと関わっている。 ・他の療育施設より人員配置が多く安心できる。 ・配置数は適切であるが専門性は不明。 ・発達段階に合わせて活動してくれている。 ・職員の年間の休暇日数が少ないため体調等が心配。お盆等も休みに充てるなどし、身体を休めたり勉強会に参加するなどに活用してみてもどうか。	・各グループで担任が配置されていますが、状況に応じてめばえ全体で連携を図りながら対応しています。また、個別や少人数対応の丁寧な支援ができることを考慮して職員を配置しています。 ・専門性については、毎月職員研修を設けており、様々な分野の支援について知識を深めるように努めています。深めた知識を基に日々、個々の実態に応じて目標を決め、充実した活動になるよう工夫しています。 ・法人全体で職務規定に沿って休暇を取得しています。ご心配のお声掛けありがとうございます。
	③ 生活空間は、本人がわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、障害特性に応じ、事務所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか。	29	0	0	1	・分かりやすいレイアウトや説明により、本人も安心してトイレや手洗い等ができています。 ・子どもたちが過ごしやすい環境である。	子どもさんの実態に応じて安心して過ごせるように環境設定をしています。活動室やトイレなど、必要な箇所にはイラストや写真を掲示し、子ども自ら取り組めるように配慮しています。今後も子どもさんが過ごしやすい環境を整えていきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	30	0	0	0	・いつも部屋がきれい。整っている。 ・塩素系の消毒で毎日拭き掃除をしているため清潔感がある。	・子どもたちが安心快適に過ごせるよう常に整理整頓を心掛けています。 ・毎日の清掃、消毒など、チェック表を用いて漏れのないように取り組んでいます。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか。	29	0	0	1	・毎回細やかな支援計画を作成して頂いてありがたい。 ・計画書に具体的に細やかな支援計画が書かれている。	子どもさんの個々の状態や面談でのニーズを把握し、検討会議を開き、子どもさんに実態に沿った計画を作成しています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか。	27	1	0	2		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	29	1	0	0	何度か気になる部分の話したが、その部分(言葉)に関して積極的に支援がなかったと感じた。	子どもさんの状況やご家族の困り事、ニーズを的確に把握しながら、対応策の検討を行い、寄り添った支援ができるよう努めていきます。
	⑧ 活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか。	29	1	0	0	・子ども本人が少し頑張ればできる丁度よいプログラムだと思った。 ・毎日の様々な活動がよい刺激になっていると思う。 ・様々な活動を工夫のある内容で計画し、本人も楽しんでいる。 ・子どもに合った支援をしている。	子どもさんの実態に応じて、プログラムを工夫しています。一人ひとりの成長に合わせ、次のステップを確認しながら、固定化しないよう取り組んでいます。また、その時の一人ひとりの状況に応じて支援を臨機応変に対応することで達成感や満足感に繋がっています。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか。	17	4	1	8	・幼稚園などと併行している場合はあるが、めばえに週5日通っていたら交流がないと思う。	今年度はコロナウイルスの影響で地域との交流を自粛せざる負えない状況でしたが、今後は感染予防の対策を考慮しながら保育園、幼稚園等との交流の実施に努めていきます。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	29	0	0	1	・めばえに通い始めるときに個別で詳しく説明してくれる。 ・担当より細かい説明があった。	契約の際に説明をさせていただいています。当センターのホールにも掲示をしています。今後も、わかりやすく丁寧な説明を心掛けていきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	29	0	0	1	支援内容について丁寧な説明があった。	個別支援計画の内容をご家族へ理解していただけるよう、今後も、分かりやすく丁寧な説明を心掛けていきます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(Ⅳ)等)が行われているか。	27	0	0	3	・バス送迎、電話、連絡帳で細かく様子を教えたり、困り事を一緒に考えてくれたりするため有難い。	・毎年ペアレントプログラムを実施しており、複数のご家族に参加していただいています。ご家庭でできる子どもさんへの関わり方など一緒に考えています。実施終了後にはフォローアップ研修を設けており、その後のご家庭での状況を確認しています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	30	0	0	0	・バス送迎、電話、連絡帳で細かく様子を教えたり、困り事を一緒に考えてくれたりするため有難い。 ・いつも細やかな支援をしてもらっている。 ・連絡帳にお互いできたことや相談ごとがあればお尋ねして回答や提案をいただいている。	・子どもたちの成長や課題を共有し、今後の支援の方針や対応をご家族と共に考えさせていただいています。子どもさんの成長を感じられた時や困り事がある時には、いつでもご連絡ください。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	29	0	0	1	・1学期に1度面談にて調整や変更をしている。 ・定期的に実施しているため相談しやすい。	半年に1回、定期的に面談を実施させていただいています。また、必要に応じて相談ごとがある際にはその都度、面談を設けています。子どもさんの状況や保護者のニーズを把握し、次のステップに繋がるように取り組んでいます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか(研修会、茶話会、家族通所、親子療育等)。	24	3	1	2	・新型コロナの影響で縮小されていると思いますが、実施したときには参加したい。 ・定期的にあり、保護者同士の会話のきっかけになる工夫がある。	今年度はコロナウイルスの影響で交流の機会が少なかったのですが、ペアレントプログラムと茶話会では人数を制限して実施しました。今後は、感染予防を考慮した上で交流する機会を確保できるよう努めていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に、迅速かつ適切に対応されているか。	30	0	0	0	・職員の対応が早く助かる。 ・送迎の変更等内容のお願いについても毎回快く対応してくれて助かる。	今後も、子どもさんやご家族の相談について、迅速かつ丁寧に対応していきます。いつでもご相談ください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	27	0	0	3		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	26	1	0	3	・月便りに活動内容や予定が書かれている。 ・ホームページがこまめに発信されている。	・法人の会報やめばえの月便り、ホームページで子どもさんの様子や療育内容、行事等を定期的に掲載しています。写真や絵を添えるなど様子をわかりやすくお知らせできるように努めていきます。また、連絡体制等についてはホームページに掲載したりめばえ内に掲示したりしています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	27	0	0	3	丁寧な説明があり、写真掲載にも承諾を取られている。	個人情報管理規定を整備し、職員への周知を図っています。また、契約時に情報提供同意書や名前や写真などの掲載に関する承諾書を説明し、同意・承諾を得ています。
非常時等の	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	27	1	0	2		

対応	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	28	1	0	1		
	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか。	26	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日喜んで通所し帰ってくると「楽しかった。」と笑顔で教えてくれる。 ・いつも楽しく通所している。居心地がよいと感じている。 ・グループの変更が良い刺激となり、できることが増えているから良い成長になる。 ・保育園より好きである。 ・きょうだいで毎日楽しみに通所している。 	子どもたちが楽しみを持って通い成長できるよう、ご家族と子どもさんの様子について情報共有を図りながらより良いサービスの提供に努めていきます。また、ご家族から伺った内容を基に、職員間で連携し、日々の療育内容の充実や安心、安全な環境設定に努めていきます。
満足度	㉒	事業所の支援に満足しているか。	28	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・細やかな支援と気配りと手厚い支援のおかげで希望を持って育児ができています。 ・職員にいつも感謝している。とても満足している。 ・親子共々、職員の指導、支援に感謝している。 ・ここでしかできない遊びができるよう楽しく通所できている。 ・我が子が我慢する、ルールを守る、周りを見て行動することなどのたくさんの学びがあった。通えたことが本当に幸運だと感じている。子どものその後の成長を大きく伸ばしてくれる大切な場所。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのご意見、ありがとうございます。今後も、当センターの支援に満足していただけるよう、ご意見を参考に職員一同、精一杯努めてまいります。子どもさんがすくすくと成長していく姿をご家族と共に感じていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

御協力ありがとうございました。

○ この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。